



平成31年2月7日
とりまとめ担当課
建設企画課
内線 2845

県民の多様な移動手段の確保

「自動車以外の移動手段」も選択できる社会を実現するため、「県民の多様な移動手段の確保」に向けた取組を重点的に推進します。

【予算額】 26,302,297千円

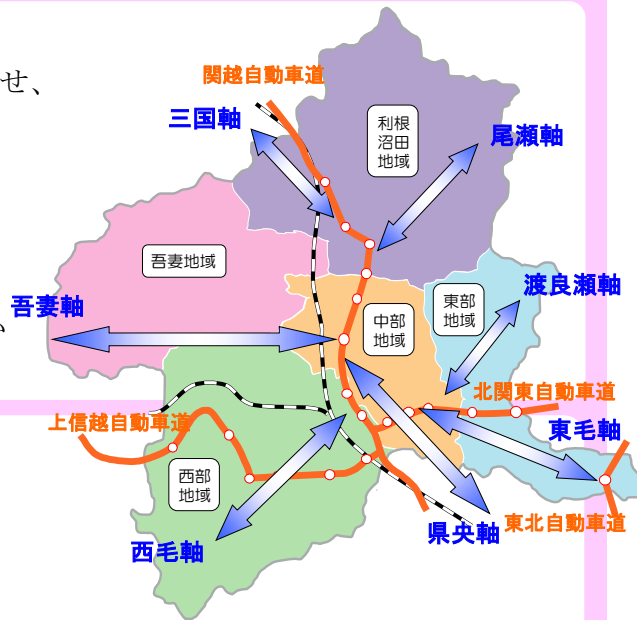
道路ネットワークの構築

24,154,664千円

「7つの交通軸」の整備・強化

高速交通網の効果を県内すべての地域に行き届け、産業の発展、観光振興などの地域活性化を図ります。

- ・ 県道南新井前橋線（2期工区、3期工区）【県央軸】
- ・ 国道50号 前橋笠懸道路 [国直轄] 【東毛軸】
- ・ 西毛広域幹線道路 ほか【西毛軸】
- ・ 上信自動車道、県道植栗伊勢線 【吾妻軸】
- ・ 国道17号三国防災 [国直轄] 【三国軸】
- ・ 県道桐生伊勢崎線（阿左美大原工区）【渡良瀬軸】ほか



「まちのまとまり」をつなぐ道路

円滑な移動を確保するため、「まちのまとまり」や地域間をつなぐ道路の整備に取り組みます。

- ・ 県道前橋長瀬線（綿貫工区）
- ・ 県道寺尾藤岡線（山名工区）
- ・ 県道太田大間々線（新田藪塚工区） ほか

公共交通ネットワークの構築

2,147,633千円

「鉄道・バスが運行されていない地域」の移動手段の確保

〈交通まちづくり戦略推進〉

- ・ 新たな移動手段(相乗りなど)の導入実証実験

「鉄道・バスが運行されている地域」の移動手段の確保

〈交通まちづくり戦略推進〉

- ・ 路線バスへの交通系ICカード導入
- ・ バスロケーションシステム導入検討
- ・ 東毛広域幹線道路BRT構想調査
- ・ JR、私鉄各線の緊急対策
“利用促進アクションプログラム”策定 ほか

〈中小私鉄等振興〉

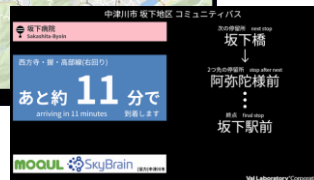
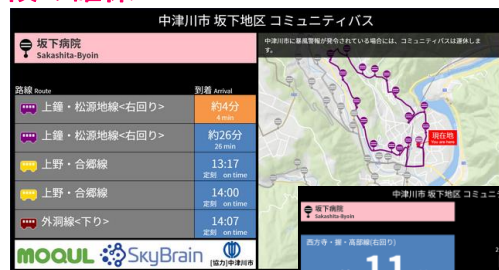
- ・ 上毛線、上信線、わたらせ渓谷線への公的支援

〈ステーション整備〉

- ・ 東武鉄道（阿左美駅）
- ・ JR（八木原駅）ほか

〈公共交通を軸としたまちづくり〉

- ・ まちなか居住再生支援（市街地再開発など）
- ・ 都市計画マスタープラン改定
- ・ 交通結節点の整備（駅前広場整備など）



バスロケーションシステム導入（イメージ）



ステーション整備
東武鉄道「阿左美駅」（みどり市）